

令和7年第5回定例会

一 般 質 問 通 告 書

岡 谷 市 議 会

目 次

	ページ
1 宇 野 香 二 議 員.....	1
2 早 出 すみ子 議 員.....	1
3 秋 山 良 治 議 員.....	2
4 渡 辺 太 郎 議 員.....	2
5 丸 山 善 行 議 員.....	3
6 上 田 澄 子 議 員.....	4
7 小 松 壮 議 員.....	4
8 花 岡 健一郎 議 員.....	5
9 田 村 みどり 議 員.....	5
10 中 島 秀 明 議 員.....	6
11 酒 井 和 彦 議 員.....	6
12 藤 森 弘 議 員.....	7
13 土 橋 学 議 員.....	7
14 今 井 浩 一 議 員.....	8

§ 1 宇野 香二 議員

1 若者が安心できる居場所づくりの取り組みについて

(市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 若者の居場所づくりの現状

中学生・高校生以上の若者が、安心して居られる居場所づくりが求められています。本市におけるこうした居場所づくりの取り組みについて、現状や課題を伺います。

(2) ユースセンターの設置促進の取り組み

全国で設置されているユースセンターは、若者が安心して自由に集い、交流し、学び、相談できる拠点として大きな役割を果たしています。若者の居場所づくりという観点から、ユースセンターの必要性をどのように認識しているかを伺います。

2 地域公共交通における持続可能性及び利便性の確保の取り組みについて

(市長、副市長、部長)

(1) シルキーバスの現状

シルキーバスの年間乗車人数は、令和3年度の101,523人を底に令和6年度は109,562人と回復基調です。令和7年度の直近までの利用状況も含めて、その要因や評価をお伺いします。

(2) 今後の地域公共交通の取り組み

岡谷市地域公共交通計画が始まって1年8ヶ月が経過した現在、定時定路運行のシルキーバスについて、持続可能性及び利便性の確保という観点からの課題や評価を伺います。

3 第5次岡谷市総合計画の推進と人口減少について (市長、副市長、部長)

(1) 第5次岡谷市総合計画の進捗状況

第5次岡谷市総合計画の令和6年度KPIの進捗状況で、6項目の基本目標のうち、目標に向け進捗しているものの割合が最も低かったものが「快適な生活を支え、住み続けたまち」でした。この要因や評価、今後の取り組みを伺います。

(2) 岡谷市の人口減少の状況

本市の人口は、2022年に41人の社会増となりましたが、2023年2024年ともに社会減、自然減となり、2025年10月1日現在、前年比578人減少の44,723人となりました。こうした人口減少の要因や評価を伺います。

§ 2 早出 すみ子議員

1 ジェンダー教育について (市長、教育長、部長、参事)

小中学校ではSDGsに取り組んでおり、17の目標中、目標の5に「ジェンダー平等を実現しよう」があります。これまでの学校での取り組みをお聞きいたします。

2 プラスチックごみについて (市長、部長)

(1) プラスチックごみへの取り組み

プラスチック汚染は深刻で人にも動物にも健康被害を及ぼしています。日本では容器や包装用に半分近く使われています。岡谷市は近隣市町村に比してプラスチックごみに早期に取り組んでいます。これまでの取り組み内容をお聞きいたします。

(2) 今後の対策

国、県の動向をお聞きいたします。

3 子育て支援について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 市内小中学校給食費無償化

国は小学校の給食費無償化を令和8年度から、実現の方向で動いています。市としてのお考えをお聞きいたします。

(2) 子どもの医療費窓口完全無料化

現在は現物給付とし診療で500円 薬代に500円、1回につき、1,000円かかります。これまでの取り組みでの課題をお聞きいたします。

§ 3 秋山 良治議員

1 愛着形成・愛着障害について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

岡谷市こども計画では、乳幼児期の愛着形成が情緒の安定や健全な発達の基盤と示されています。子育てを行う上で親子が心身共に健やかに育つためにも愛着形成が重要となると考えます。愛着形成・愛着障害についての考え方や認識をお伺いします。

2 ひきこもりについて (市長、副市長、部長)

ひきこもりは年齢や性別を問わず誰にでも起こりえる現代的な孤立の形です。県調査から推計すると、岡谷市においても一定数の当事者が存在すると見込まれます。岡谷市の調査結果とその後の実数把握についてお伺いします。

3 外国人と多文化共生について (市長、副市長、教育長、部長、参事)

外国人住民が地域で暮らす機会が増える一方で、文化や生活習慣の違いによる課題も見られ、今後どのような共生社会を築いていくのかは重要なテーマとなっています。岡谷市在住の外国人は令和7年1月1日現在954人ですが、出身国(国籍)や在留資格別の内訳をお伺いします。

§ 4 渡辺 太郎議員

1 次期学習指導要領について (市長、教育長、部長、参事)

文部科学省が2030年度から小中高校で実施予定の次期学習指導要領の枠組みを示しておりますがどのような内容なのか、次期学習指導要領の概要についてお聞きします。特に、市の教育委員会が関わる小中学校に関係する部分について具体的にお伺いします。

2 障がい者福祉の推進について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 発達障がい児の初診待ち

近年、発達障がい疑われる子どもたちの医療機関での初診までの待機期間が長期化しております。初診待ちが長期化することでどのような影響があるのか。また、医師による早期の診断が必要な場合に、どのような対応をされるのかお伺いします。

(2) 大人の発達障がい

全国的に成人後に発達障がいと診断される人が増えているとお聞きしますが、岡谷市の現状についてお伺いします。

(3) 通級指導

障がいのある子どもが通常学級に在籍しながら一部の授業を別室で受ける「通級指導」の利用について、文部科学省の2023年度の実施状況調査によれば過去最多でありました。通級指導の役割と岡谷市の状況についてお伺いします。

3 防災・減災対策について (市長、部長)

(1) 防災行政無線等デジタル化

自然災害が激甚化・頻発化するなか、緊急時の情報発信機能の強化及び情報伝達をより確実なものにするため、防災行政無線等のデジタル化の整備が進んでおります。防災行政無線等のデジタル化整備事業の進捗状況と防災・減災対策における情報伝達の重要性についてお考えをお伺いします。

(2) 避難所等の通信確保

市内避難所等における通信インフラの整備状況についてお伺いします。

§ 5 丸山 善行議員

1 岡谷市水道事業の取り組み状況について (市長、部長)

(1) 岡谷市水道事業の現状

岡谷市では平成30年度から令和9年度までを計画期間とする「岡谷市水道事業経営戦略」を進めていますが、本計画の進捗状況や現在の取り組み状況についてお伺いします。

(2) 経営改善に向けた電力コスト削減策の現状

過去5年における電力使用量・動力費の推移における現状分析と、今後の電力使用量・動力費の動向をどのように捉えているかお伺いします。

(3) 水道事業の今後

水道事業の広域連携・広域化は国の指針として重要な方向性とされています。広域化により期待されるメリット、懸念されるデメリットも踏まえ、市としてどのような方針で進めているのか現状をお伺いします。

2 小中学校における屋外トイレの意義について (市長、教育長、部長、参事)

屋外トイレは、校庭での活動時に児童生徒がすぐ利用できる設備として利用されています。また、休日には学校が地域の活動拠点となり、クラブ活動や地域行事、スポーツ大会など、多くの市民が利用する場ともなっています。

そこで、屋外トイレがどのような目的で設置され、現在の学校運営や地域利用の中でどのような役割を果たしているかと市が考えているのか、併せて市内小中学校の設置状況(男女別・洋式/和式)についてお伺いします。

§ 6 上田 澄子議員

1 岡谷市の子育て支援について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 育休退園制度の廃止の検討

岡谷市での育休退園の現状についてお聞きます。

(2) 学童クラブの利便性向上

①岡谷市の学童クラブの登録者数と全児童数に対する登録者の割合

学童クラブの登録者数と全児童数に対する登録者の割合について令和3年度からの状況をお聞きます。

②学童クラブの学校休業日の使用料

学童クラブの学校休業日の使用料についてお聞きます。

2 加齢性難聴について (市長、部長)

(1) 高齢者に対する健診への聴力検査の導入

市の健診で、高齢者の聴力検査が行われているかお聞きます。

(2) 加齢性難聴における補聴器購入助成の拡大

補聴器購入助成の利用状況についてお聞きます。

3 小中学校における主権者教育について (市長、教育長、部長、参事)

(1) 岡谷市における主権者教育の取り組み

小中学校における社会への関心、当事者意識の育成など主権者教育について岡谷市の取り組み状況をお聞きます。

(2) 子ども議会の取り組み

子ども議会については多くの地方公共団体で行われていると聞いています。岡谷市の取り組みをお聞きます。

§ 7 小松 壮議員

1 中学生期の生徒に対する教育(勉強)の考え方について (市長、教育長、部長、参事)

中1ギャップに対する考え方と対応

小学校から中学校へ進学した際に、新しい環境にうまく適応できず、学習面、友人関係、生活面などでつまずきが生じる現象とされておりますが、今回は勉強における中1ギャップの考え方と対応状況についてお聞きいたします。

2 信州やまなみ国スポ・全障スポに向けての取り組み状況について

(市長、教育長、部長、参事)

(1) 準備の状況

実行委員会も設立され徐々に開催に向けて準備が進んできていると思いますが、本大会が成功するには準備がとても重要です。そこで開催に向けての今後のスケジュールについてお聞きいたします。

(2) 市民に対する国スポ・全障スポ及びスポーツ熱の向上対策

この機会を契機に、国スポ・全障スポはもちろんのこと、岡谷市のスポーツ熱の向上にも大変に良い機会と考えております。そこで、どのように機運を高めていくのか、考えをお聞きいたします。

§ 8 花岡 健一郎議員

1 小中学生の交通安全対策について（市長、教育長、部長、参事）

全国的にみて小中学生の登下校中の交通事故が発生しています。岡谷市内における小中学生の登下校中の事故の状況についてお聞きします。

2 令和7年度一般会計の財政状況について（市長、部長）

一般会計で、民生費が約3割を占めています。高齢化が進展する中、社会保障関連費の財政の概要について、お尋ねします。

3 湊湖畔公園について（市長、部長、技監）

湊湖畔公園における社会実験の状況をお伺いします。

§ 9 田村 みどり議員

1 水道料金について（市長、部長）

（1）水道事業の経営状況

本年10月水道料金の改定案を岡谷市上下水道事業運営審議会へ諮問したとの報道がありました。水道事業の健全経営に大きく影響を及ぼしている点などを通して経営状況をどのように分析しているのかをお伺いいたします。

（2）水道料金の改定の経緯

令和元年度、令和4年度の水道料金の見直しでは、「据え置き」という判断をされてきました。これまで9年間、水道料金を改定しなかった理由をお伺いいたします。

2 諏訪湖スマートインターチェンジについて（市長、部長、技監）

（1）諏訪湖スマートインターチェンジの開通による交通量の変化

諏訪湖スマートインターチェンジが開通して4ヶ月が過ぎようとしています。10月末時点での利用状況をお伺いいたします。

（2）諏訪湖スマートインターチェンジ開通後の安全対策

諏訪湖スマートインターチェンジ周辺道路の安全対策は、地元住民はもとより市民の関心が高い項目です。これまでに岡谷市が行った安全対策についてお伺いいたします。

3 令和7年度長野県総合防災訓練について（市長、部長）

本年10月19日（日）に長野県と岡谷市の共催で開催されました「令和7年度長野県総合防災訓練」について、訓練の実施までの経緯や訓練の概要などをお伺いいたします。

§ 1 0 中島 秀明議員

1 岡谷市D X推進計画について (市長、副市長、部長)

(1) 岡谷市D X推進計画の概要と進捗状況

令和6年度に策定された第5次岡谷市総合計画後期基本計画に併せて、岡谷市のD X推進に向けて策定された岡谷市D X推進計画の概要と進捗状況をお聞きます。

(2) 岡谷市D X推進計画における行政サービスのデジタル化(自治体D X)の取り組み

本年度、企画政策部に新設されたD X推進室を中心にして岡谷市D X推進計画の行政サービスのデジタル化(自治体D X)が推進されていますが、自治体D Xの取り組みと進捗状況をお聞きます。

(3) デジタル化による地域の活性化(地域D X)に向けた取り組み

岡谷市D X推進計画では、本市の地域課題の解決や地域の活性化に向けて、デジタル化による地域課題の解決や地域の活性化(地域D X)を掲げていますが、地域D Xの取り組みと進捗状況について、お聞きます。

(4) 人にやさしいデジタル化の推進に向けた取り組み

岡谷市D X推進計画では、自治体D Xや地域D Xの推進と共に、人にやさしいデジタル化を目指した計画となっていますが、人にやさしいデジタル化について、お聞きます。

2 G I G Aスクール第二期 N E X T G I G A (セカンドギガ) について

(市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) G I G Aスクール第二期 N E X T G I G A (セカンドギガ) 構想の概要

G I G Aスクール構想により一人1台の端末と通信ネットワークが整備されましたが、更に進化したI C T教育環境の整備と活用を目指すG I G Aスクール構想第二期のN E X T G I G A (セカンドギガ) 構想の概要について、お聞きます。

(2) 岡谷市小中学校情報機器等整備計画の進捗状況

N E X T G I G A (セカンドギガ) 構想に基づいて本市においても岡谷市小中学校情報機器等整備計画が策定されて取り組みが実施されていますが、取り組みの内容と進捗状況について、お聞きます。

(3) 岡谷市におけるN E X T G I G A (セカンドギガ) 構想の展開

G I G Aスクール構想第二期のN E X T G I G A構想では、I C T環境を教育現場での実践的な展開により広範囲のI C Tの利活用を目指していますが、本市の教育におけるN E X T G I G A構想に基づくI C Tの利活用について、お聞きます。

§ 1 1 酒井 和彦議員

1 長野県パートナーシップ届出制度への市の対応について

(市長、副市長、病院事業管理者、部長)

令和5年8月に施行された長野県パートナーシップ届出制度について、対応する行政サービス等の現状と利用状況についてお聞きます。

2 自殺対策について

(市長、副市長、部長)

岡谷市における近年の自殺者数についてお聞きます。

§ 1 2 藤森 弘議員

1 令和8年度予算の編成方針について（市長、副市長、部長）

（1）令和8年度予算の基本方針

令和8年度予算をどのような全体方針で編成しようとしているのか、市長の基本的な考え方を伺います。

（2）「選択と集中」の基準と優先順位

限られた財源の中で、予算をどこに集中し、どこを見直すのか、その判断基準が重要です。令和8年度予算を重点的に配分する分野をどのように位置づけるか、具体的に伺います。

（3）「成長戦略」の位置づけ

高市新政権の「日本成長戦略本部」で掲げられた重点投資の17分野の中で、岡谷市として最も重点的に取り組む分野を伺います。

2 岡谷市民病院の経営見通しについて（市長、副市長、病院事業管理者、部長）

（1）累積未処理欠損金の解消策

累積未処理欠損金が資本金の約2倍である現状をどう認識しているのか。また、今後の解消策についてどう考えているのか伺います。

（2）一時借入金の運用指針

令和6年度に、一時借入金のうち5億円が翌年度へ繰り越された異常事態について、どのように説明されるのか伺います。

（3）一般会計からの繰入金

令和7年度決算における収支不足額の見通しについて、現時点での病院の認識を伺います。

3 「農林水産×観光×地域ブランド」地域共創戦略について（市長、副市長、部長）

（1）諏訪湖の漁業資源の現況

諏訪湖におけるワカサギなどの漁業資源の現況、近年の漁獲量の推移について伺います。

（2）里山資源の有効活用

岡谷の里山資源（森林、水源、音の風景、山菜、キノコなど）を地域ブランドとして確立し、観光や地元消費につなげる可能性について、市のお考えを伺います。

（3）食と農のツーリズム

農業・飲食・観光が連携し、地域の食を体験・周遊の魅力とする「食と農のツーリズム」を共創する考えがないか伺います。

§ 1 3 土橋 学議員

1 災害時における身体障がい者等要支援者の避難支援体制の課題と今後の整備について（市長、部長）

（1）個別避難計画

災害対策基本法に基づく要支援者の個別避難計画の作成状況についてお伺いします。

(2) 福祉避難所

①要支援者の指定避難所への避難

要支援者が一般の指定避難所へ避難する際の受入れ体制について伺います。

②福祉避難所の受入れ体制

福祉避難所の受入れの対象となる方について伺います。

2 災害時におけるペット同行避難について (市長、部長)

災害時にはペットとともに避難する同行避難が国の原則となっているが、岡谷市の基本的な考え方について伺います。

3 いじめ以外の理由による不登校・登校しぶり児童生徒の把握と支援体制について

(市長、教育長、部長、参事)

いじめ以外にも、無気力・不安・生活リズムの乱れなど、明確な理由がない「なんとなく行きづらい」児童生徒が増えている。登校しぶり・不登校の事由について岡谷市の状況をお伺いします。

§ 1 4 今井 浩一議員

1 手話施策推進法施行に関する取り組みについて (市長、副市長、教育長、部長、参事)

(1) 岡谷市の現状の取り組み

岡谷市は、全国手話言語市区長会に加盟していますが、手話を言語とする体制や環境の整備について、どのように考えているかお伺いします。

(2) 手話に関する市民理解の増進

諏訪圏域6市町村が、岡谷市社会福祉協議会に委託して手話奉仕員養成講座を開催していますが、その実績をお伺いします。また、手話通訳者になるのは大変だと聞いていますが、手話奉仕員養成講座の受講者で、手話通訳者になった方はおられるのか、お伺いします。

(3) 手話に関する環境整備

県下6市1町で手話言語条例を制定していますが、岡谷市における条例の制定に関し、お考えをお伺いします。

2 まちづくりと文化芸術について (市長、副市長、部長)

(1) 増えてきた文化芸術イベント

早出市長は「諏訪ノ湖芸術祭」、「信州諏訪ふるさと国際映画祭」にご参加されたと思いますが、それぞれどのような印象を持たれたかお伺いします。

(2) 武井武雄を素材としたまちづくり

武井武雄生誕130年記念事業の取り組みと評価についてお伺いします。

(3) 岡谷市における文化芸術の役割

ブランドブックには「童画とアートに出会えるまちへ」「岡谷芸術祭」などの言葉もありますが、岡谷市における文化芸術の役割をお伺いします。